



しゅくだいたしかめひょう

1月8日～1月14日

おわったらサイン		今週のしゅくだい
	1	音読 教科書 P80～P82
	2	かん字かんぺきくん P48～P50 (才・門・弓・矢・谷) P51 「テストのれんしゅう10」 (←かん字を書くテスト③)
	3	ワークシート「冬がいっぱい」「詩の楽しみ方を見つけよう」
	4	つづけてみよう④
	5	二年生のかん字 かん字に読みがなをつけましょう②
	6	クロスワードパズル43「遠足でつかうことば」
	7	かん字を読む③ (←かん字を読むテスト③)
	8	かん字読むテスト③・かん字書くテスト③ ⇒授業中に実施
	9	1月の歌「山の音楽家」を歌う

おうちの方へ 黄色いハイライトが引かれた宿題を1月14日午後5時までにご提出ください。



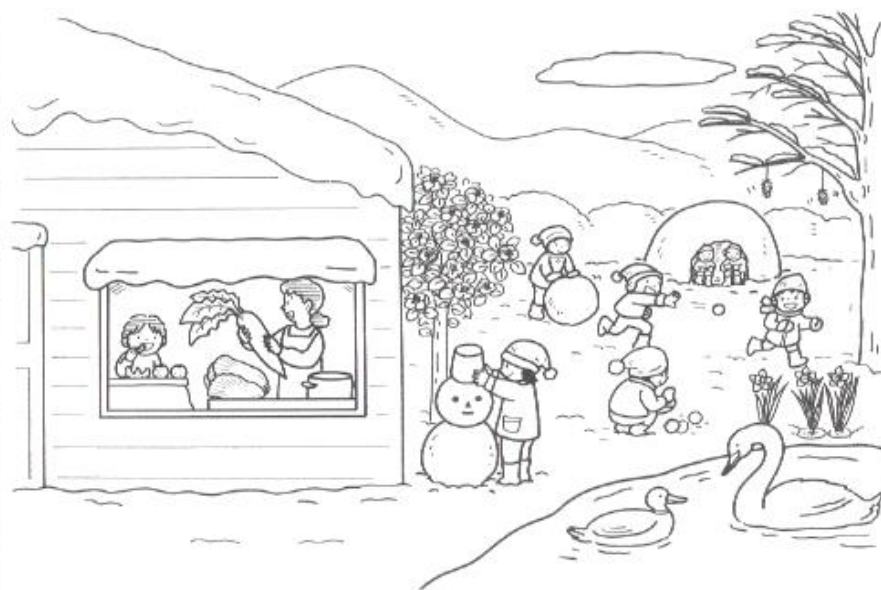
音読カード

きのうよりじょうずに読めたかな

よくできた ☺ できた☺ もうすこし ☹

読んだところ　（にたいみのことば，はんたいのいみのことば・かん字の広場5）							
読　　む　　め　　あ　　て	土	日	月	火	水	木	金
①　しせい正しく							
②　大きな声ではっきりと							
③　点や丸でくぎってゆっくりと							
④　正しくまちがえないで							
⑤　ないようが分かる							
お　う　ち　の　人　の　サ　イ　ン							

きせつのことば 冬がいつぱい



ゆき (文部省唱歌)

ゆきや こんこ

あられや

ア

ふっては

イ

ウ

つもる

やまも のはらも

わたぼうし かぶり

かれきのこらず

はなが さく

(1) 上の絵を見て 冬にかんけいのあることばを()に書きましよう。れい (まがも)

(2) 上の「ゆき」を読んで答えましよう。

① ()の(ア)ウに入ることばをえらんで 線でむすびましよう。

ア

・すこく

イ

・ふっては

ウ

・こんこ

・ずんずん

② わたぼうし かぶりとは、なにがどうなっているよう、をあらわしていますか。

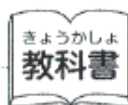
()

が

() ようす。

③ かれきのこらず はながさくから、どんなけしきがうかびますか。

詩の楽しみ方を見つけよう



下
78
ページ

詩「ねこのこ」を
読んで答えましょう。

(1) つぎのときの ようすを あらわ
すことばを の中から えらん
で書きましょう。

あくび…… ()

あまえて…… ()

たまご…… ()

けいと…… ()

ごろごろ možyamysha
ゆうゆう こころこころ

(2) つぎのことば は、どんなとき
のことをあらわしていますか。
() に の中から えらんで
ことばを書きましょう。

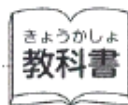
() ……ちりん

() ……しゅん

() ……つん

() ……にゃん

ミルクで よばれて
しかかれて かかれても



下
78
ページ

詩「おとのはなびら」を
読んで答えましょう。

(1) おとは、何のおとでしょう。

のおと

(2) それは どんな おとですか。

(3) おとのはなびらは、どこにあふれ
ているでしょう。
二つ書きなさい。

(4) そして、おとのはなびらがあふれ
て何をつくるのでしょうか。

にことばを書きましょう。

の



ことばと文のれんしゅう 思ったことの文

◎ の文を、左のますの中に書きましょう。会話文は行をかえて書きます。点や丸をふやしたりへらしたりしません。

ふ

ふとんの中があたたかいので、おきないでねていました。「早くおきなさい。」と、おかあさんが言いました。わたしは、「もうすこしねていたいなあ。」と思いました。

つづけてみよう④

(一月八日～一月十四日)

心にこったことを書いてみましょう。(できごと・見つけたこと・はじめて知ったこと・本で見つけたことば・人に言われたことば など)

心に
のこった
できごと

14日 (金)	13日 (木)	12日 (水)	11日 (火)	10日 (月)	9日 (日)	1月8日 (土)	日



① 自 分 の 考 え を 言 う。

② ツルは首が細長い鳥。

③ 夏 の 入 道 雲 を 画 用 紙 に か いた。

④ 角 の 公 園 へ さ ん 歩 に 行 っ た。

⑤ 冬 の 雪 道 を 弟 と 走 る。

自 身 みずから ジシ 自ら学ぶ 自動車 自然
前から見た鼻の形からできた字。自分のことをいうとき、自分の鼻を指すとき
がありますね。それで、自分を自分の意味に使うようになりました。

首 くび シュ 手首 百人一首
毛の生えている頭の形。
「首をかしげる」など、「頭」を表すこともある。

道 みち ドウ 山道 歩道
首と足(行く)を合わせた字。むかし、まだ道が開けていない所を行くとき、敵
の生首を前に下げて進んで行きました。その後、道ができました。

歩 あるく あゆむ ホ 早歩き 六年間の歩み 歩道
右足と左足の足あとの形から「あるく」ことを表しました。

走 はしる ソウ 車が走る 力走
字の上の部分は人が走っているすがた。字の下部分は足あとの形。足で走る
という意味。



かん字の
でき方を
読みまし
よう。

かん字を読む③①

①から⑩まで声に出して読みましょう。

土	日	月	火	水	木	金
---	---	---	---	---	---	---

↑読んだら○をつけましょう。

① 外国から来た友だち。

① がいこくからきたともだち。

② 大声で兄に言う。

② おおごえであににいう。

③ 新しい新聞紙。

③ あたらしいしんぶんし。

④ 星空を見上げる。

④ ほしぞらをみあげる。

⑤ 野原を走り回る。

⑤ のはらをはしりまわる。

⑥ 心にのこる楽しい話。

⑥ こころにのこるたのしいはなし。

⑦ 自分がすんでいる土地。

⑦ じぶんがすんでいるとち。

⑧ 鳥の鳴き声を聞く。

⑧ とりのなきごえをきく。

⑨ 算数の答え方。

⑨ さんすうのこたえかた。

⑩ 理科と社会の時間。

⑩ りかとしやかいのじかん。

☆来週の読むテストのもんだいです。これまでならったかん字です。ぜんぶ読めるようにしておきましょう。一日一回、声に出して読みましょう。



かん字を読むテスト③⑩

名前

★かん字の読みを書きましょう。おくりがなも書きましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
②⑩	①⑨	①⑧	①⑦	①⑥	①⑤	①④	①③	①②	①①

かん字を書くテスト③⑩

名前

★かん字を書きましよう。おくりがなのあるかん字にはおくりがなも書きましよう

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
②⑩	①⑨	①⑧	①⑦	①⑥	①⑤	①④	①③	①②	①①

じゅぎょう用ワーク

冬がいっぱい

どんなものを見たときに、冬だなあと感じますか。
冬をかんじるものを、絵と文でかきましょう。

じゆぎよう用 思ったことの文（作文用紙のつかい方）

会話を書くときは、行をかえて書くことを学習しゅうしゅうしました。みなさんも、まちがわずに書けるようになつてきましたね。「わたしはおねえさん」の中に、つぎのような文があります。

「えらいおねえさんは、朝のうちにしゆくだいをするんだわ。」

この文は、かぎの中に入っていますが、行をかえて書いていません。それは、声に出して言ったことではないからです。このように、**心の中で言ったこと**や**思ったこと**は、行をかえずにそのままつづけて書きます。

ま	朝		と	「
し	の	そ	す	そ
た	う	れ	み	う
。	ち	ち	れ	だ
	に	ゃ	ち	。
	し	ん	ゃ	
	ゆ	は	ん	
	く	は	は	
	だ	い	い	
	い	を	ま	
	を	す	し	
	る	ら	た	
	ん	い	。	
	だ	お		
	わ	ね		
	。	え		
	と	さ		
	言	ん		
	い	は		